

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 税務課
 担当名: 総務・企画担当
 内線: 2640

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業	
B11	県税徴収諸費	一般会計	総務費	徴税費	賦課徴収費	県税徴収諸費	
事業期間	根拠法令	なし		戦略項目			
				分野施策			
<p>1 事業概要</p> <p>県税の賦課徴収に係る各種事務を執行する。</p> <p>(2) 県税賦課徴収事務費 4,158千円</p> <p>(3) 税務職員研修費 62千円</p> <p>(4) 外形標準課税円滑化事業 6千円</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 税務事務職員雇用費 非常勤職員83人(職員定数)、臨時職員を配置 270,091千円</p> <p>イ 県税賦課徴収事務費 賦課徴収に係る帳票等の作成、申告書の受付等 80,926千円</p> <p>ウ 税務職員研修費 税務研修の参加 1,777千円</p> <p>エ 外形標準課税等円滑化事業費 外形標準課税に係る専門研修の実施 1,162千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>税制改正に応じ、円滑な賦課徴収に努める。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>適正な課税と公平な徴収を図り、県税収入を確保する。</p> <p>(4) 前年度からの変更事項</p> <p>研修の充実 市町村を動かすマンパワーの養成</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>(2) 県税賦課徴収事務費: 事務費節減による減額</p> <p>(3) 税務職員研修費: 事務費節減による減額</p> <p>(4) 外形標準課税円滑化事業: 事務費節減による減額</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(県10/10)</p>							
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>普通交付税(単位費用)</p> <p>(区分) 総務費(款) 徴税費(細目) 徴税費</p> <p>(細目) 一般経費</p> <p>(積算内容) 道府県税の徴収に要する経費</p>							
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.1人=950千円</p>							
		財 源 内 訳					
予算額		使用料及び手数料	諸収入			一般財源	補正後の予算額
決定額	4,226	4,158				68	349,730
現計額	353,956	34,520	187,734			131,702	